

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2026年3月31日	評価番号	A-263
評価技術名称					連絡先			
部分開口 構造用合板補強工法					http://www.			
大壁「押入」裏棧なし					〒			
					電話		Fax	
概要	技術概要							
	押入の床及び天井の間で段板を除いた部分を構造用合板で補強する工法。							
	技術の特徴						コスト	
<ul style="list-style-type: none"> <li>天井・床・中段・枕棚/天袋を解体することなく補強が可能。</li> <li>壁体内に土壁や設備配管等が存在しても施工可能。</li> <li>一般流通品なので取り扱いが容易。</li> </ul>						サンプル構面		38,610 円/kN (2P 換算)
						設計見積り例		あり
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関			
機関名					名古屋工業大学			
評価番号					その他			
評価取得日								
仕様	適用範囲							
	構法	木造在来軸組工法						
	規模	3階建て以下						
	基礎、地盤	特になし						
	適用部位	内外壁						
	その他	特になし						
	主要構成部材の仕様							
	構造用合板 厚 12mm 以上							
	釘 N50, CN50 @100 以下							
	間柱、上下受材なし							
耐震性能								
評価仕様: 大壁直貼仕様								
壁基準耐力				壁基準剛性				
1.82kN/m				160kN/rad./m				
A-111 からの低減係数 $\alpha = 0.35$								
壁基準耐力 $5.2 \times 0.35 = 1.82$								
設計方法								
①柱接合部による低減								
取付部分が健全であること								
②劣化による低減								
取付部分が健全であること								
施工者指定								
特になし								
その他								
写真・図								
<p>部分開口  <math>a+b \leq 370\text{mm}</math>  <math>c+d \leq 400\text{mm}</math></p> <p>それぞれの          構造用合板高さ          400mm 以上</p> <p>厚 12 @100</p> <p><math>600 \leq W \leq 1000</math></p> <p>大壁 裏棧なし</p> <p>構造用合板 厚 12mm 以上</p> <p>釘 N50, CN50 @100mm 以下</p> <p>川の字打ち</p>								